



桐生ロータリークラブ週報

2006年

国際ロータリー第2840地区 2005-2006年度 国際ロータリーのテーマ



超我の奉仕

Service above self

R.I 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

善意というものがないなら
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。
職業は金儲けのためでしかなく、
社会奉仕というも施しにすぎず、
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原勝樹

会長 館 盛治 幹事 川島 康雄

クラブ会報・広報委員会 木村 滋洸 藤井 征夫 佐々木 裕 吉野雅比古 石島 久司 大友 一之

4月17日号

第2564回例会

(4月10日(月) 第2例会)

- | | |
|---------------|--|
| 1. 点鐘 | 7. 委員会報告 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 8. 草話 「スタジオシティー桐生へようこそ」
わたらせフィルムコミッショն
代表 山田 耕司様 |
| 3. 来訪者紹介 | 9. 点鐘 |
| 4. 出席100%表彰 | |
| 5. 会長の時間 | |
| 6. 幹事報告 | |

ようこそビジター

〈草話者〉 わたらせフィルムコミッショն
代表 山田 耕司様

出席100%表彰

坂入 勝君 2回
川村 隆君 2回
村田 勝俊君 2回



会長の時間

4月3日の例会後、第10回定例理事会が開催されました。

4月8日(土)桐生南RC創立40周年記念式典が午後4時30分「セントセシリア迎賓館」旧大安閣にて開催され、川島幹事・森ガバナー補佐と出席して来ました。以上が報告です。

本日のお話は、身近な経済おもしろ指標「サザエさんで知る株価」朝日新聞4月8日の“Be on サタディー”を読んで少し最近の株価の参考になるかなと、こんな経済分析というか統計データから証券市場を分析できることを知りました。

①サザエさんの視聴率が下がると株価が上がる
これは日曜日の夕方の在宅率を見られると考えて注目します。サザエさんは、幅広い年齢層の人たちが夕食を食べながら何げなく見ているテレビ番組と位置づけられています。日曜日の夕方の在宅率が高いということは景気によい方には働かないだろうということです。これから日本の日本経済を支えるのは個人消費ですから、それを見る指標の一つです。

②犬のニュースが増えると株価が上がる
犬の話題がプラスに作用している意味は、犬を飼うにはお金がかかります。犬を飼うということは散歩に行くなど、活動的にならないといけません。それは、生活の充実感などの表れではないかと考えられます。

③音楽CDが売れると株価が上がる
音楽が流行る時には、国民全体がどちらかというとポジティブな気持ちになっている時が多いといえます。充実感を持って仕事をしながら音楽を聞く状況も考えられるので、音楽が流行る時の方が株価が高いと見ることができます。

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.Kiryu.co.jp/Kiryurc/> メール Kiryu-rc@ktv.ne.jp

- ④外国人投資家が買う時には株価が上がる
最近は、外国人投資家の動きに一般投資家がついていく傾向が強くなっています。
- ⑤年末の宝くじの売れ行きがよいとその後の株価は下がる

これは景気がよくなないと宝くじで夢を見たいという気持ちが働くためでしょう。年末ジャンボ宝くじの売れ行きが下がった翌年の年末の株価は上がっています。

そしてこれからがこれらの統計データーの中でのGWは上がりやすい！ゴールデンウィークの前一週間と期間中は株価が高くなる傾向があるようです。1996～2005年迄平均で期間前は3対7で平均0.44%の上昇。期間中も3対7で平均1.38%上昇。期間後8：2で平均-1.55%下げ、これが10年間の統計です。

株式市場と人々の気持や季節を結びつけて判断する「行動ファイナンス」の観点から見ると、投資家がゴールデンウィークを楽しみにしていたり、期間中で楽しい気持が反映したりしているということになります。その反動で期間後の一週間は下がるわけです。心理的なことが影響するのです。これはクリスマスの時はもっとはっきりしていて、クリスマス・イブの12月24日から31日にかけて、Topixは過去10年100%上がっています。欧米でもサンタクロース・ラリーと呼ばれる株価が上がりやすい時期です。例えば、じめじめした梅雨の時期の株価は下がりやすいし、逆に天気のよい日の株価は高いという分析もあります。

以上の話は、大和総研チーフクオンツアナリスト吉野貴晶のお話しから「サザエさんと株価の関係」です。GWはまだ間に合います。考えて見たらチャンスかもしれません。

幹事報告

- 群馬県社会福祉協議会より「ぐんまのボランティア」が届いております。
 - RID2840茶の湯俱楽部より第12回茶の湯研修会のご案内が届いております。参加希望の方は桐生RC事務局へご連絡下さい。
- 日時：平成18年5月13日(土)
午前11時～午後1時（前橋にて）
会費：5,000円
- 沼田RCライラ実行委員会より第5回RYLA研修会報告書CDが届いております。
 - 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城、足利東の各RCより週報到着。
 - 例会終了後、第4回次年度理事役員予定者会議が開催されますので、次年度理事・役員の皆様は出席の程よろしくお願いします。

委員会報告

出席委員会

本日の出席（平成18年4月10日）：総員66名・出席52名
平成18年3月20日例会修正出席率：76.5%

ニコニコボックス

桐生南RC佐波秀夫様…去る4/3日に卓話をさせていただきました／藤井征夫君…桜花 命一杯に咲くか

らに 生命をかけて 我眺めたい “岡本かの子”／藤江 篤君…本日の卓話にわたらせフィルムコミッショングの山田耕司様をお迎えしました。忙しい中ありがとうございます。／竹内靖博君…4/6日引越しが終りました。東5丁目ですので落ち着きましたら遊びに来て下さい。その時は御連絡下さい。／須永博之君…結婚祝／坂入 勝君・川村 隆君…出席100%／篠田 一君・須永博之君・大友一之君…写真を戴きました

卓話



「スタジオシティー桐生へようこそ」

わたらせフィルムコミッション
代表 山田 耕司様

この4月から連続テレビ小説の新シリーズ「純情きらり」が始まった。愛知県岡崎市を舞台に戦前戦後を生きぬく女性の姿を描く内容である。で、その「戦前の岡崎市」が岡崎にあるかというと岡崎には「無い」。全国、特に名古屋以北での撮影を目指すNHKスタッフたちが、白羽の矢を立てたのが、ほかなりぬ桐生である。桐生には、地方都市としての美しさがあるのみならず、「時間を越えた空気」というものが全国の中でも顕著に存在していることを、こうした撮影のたびに実感する。

「血と骨」「クラブ進駐軍」「真夜中の弥次さん喜多さん」などの作品も、やはり「時間を超えた空気」を求めての撮影であった。また、「3丁目の夕日」の撮影に関しても、まず最初に撮影地として想定された町は桐生であった。こうした意味で、桐生は全國区なのである。

くわえて平成17年度は、映像製作を目指す学生の撮影が多い年であった。制作費や滞在費の限られている学生映画は、地域振興という視点では、あまり重視されないことが多いときく。しかし、桐生では、地域の人々とのかかわり方やトラブル回避のノウハウなどを直接、彼らに伝えながら、かつ、プロの製作者に対してのサービスと遜色ない協力をした。これは、これからの日本映画を担う世代に、社会マナーを提示する最初のドアとしての役割を桐生が果たす結果となった。また、そうした効果を、製作指導者もたかく評価をしている。

日本国内でも稀有な環境、教育の場としての日常、そうした魅力が成立するためには、桐生が「ものをつくる・まなぶ」現場であり続けていることに、その源を求めるができるのではないかだろうか。

「スタジオシティー桐生」とは、映画のための町ということのみならず、いやむしろ、クリエイティブなエネルギーを歴史の中で洗練させ、かつ未来につないでいこうとする町であることに対する、誇りと目標意識をこめた称号であることをあらためて申し上げたい。